

◎プラネット淵野辺キャンパス（PFC） ※JR横浜線 淵野辺駅下車 北口徒歩1分

**【対面開催】あなたの常識、いったん捨ててみませんか？：世界のウルトラな民族に見る「驚きの能力」**

世界には様々な民族がいて、独自の生活や風習を守って生きています。その中でも今回取り上げるのは、講師が実際に現地で取材した「驚きの能力」を持つウルトラな民族です。映像を視聴しながら、撮影秘話やエピソードをたっぷりご紹介します。

さらに、この講座の大きな特徴は、講師と聴講生、また聴講生の皆さん同士がなるべくお話をして意見交換をおこなうことです。いわゆる大学で言うところの「ゼミ形式」の学びです。自らの常識を取り払って新しい扉を開けたい方のご受講をお待ちしております。

**【受講料】** 1,300円**【受講料以外の費用】** なし**【時間・場所・定員】**

- 14:00～15:30
- プラネット淵野辺キャンパス  
403教室
- 定員30名

**【その他】**

- 車でのご来校はご遠慮ください。

**【講師】** 芸術文化学群 教授

田淵 俊彦

**【開講日と内容】**（全3回）

① 7月 6日（土）

2人だけになったブッシュマン～猛獣ヒョウに挑む  
アフリカ・カラハリ砂漠／皆さんがよく知る「ブッシュマン」は、いまや2人だけになってしまいました。なぜそんなことに？そして彼らの生活はどうなってしまったのでしょうか？伝統と文明のはざままで生きる人々の生活を通して、私たちの今の暮らしを見つめ直してみましよう。

② 7月13日（土）

ホッキョクグマと闘う犬ぞりハンター  
北極圏／家族のために命を懸けてホッキョクグマと闘う北極圏のハンター。その過酷な狩りに密着しました。彼らは動物保護が叫ばれるなか、なぜ今も野生動物の狩りで生計を立てているのでしょうか？「生きるとは何か？」その原点に迫ってみましよう。

③ 7月20日（土）

巨大クジラにモリー一本で立ち向かう男  
インドネシア・レンバタ島／「ラマファ」と言われるモリー一本でマッコウクジラに挑むハンターは今や地球上に数人しかいないと言われています。なぜ彼らはこんな文明社会にあってもその場所にしがみつき、クジラを追い続けるのでしょうか？「大自然との共生」について考えてみましよう。